

# 山行報告書

京都田辺山友会

報告者 樋口 修

山名	山の辺の道	山行名	会誌部親睦ハイキング			
ルート	J R 三輪駅→三輪神社→桧原神社→長岳寺トレイルセンター→石上神社→J R 天理駅					
山行日	平成27年11月22日	天候	晴れ			
参加者	リーダー：樋口 男性：宮野、佐々木（秀）、三宅、遊佐、弓仲、隅谷 女性：竹原（絹） 合計：8名					
ルート概略図	コースタイム					
	地名		時：分	地名		時：分
	J R 三輪駅	集		石上神社	着	14:00
		発	9:45		発	14:10
	三輪神社	着	9:55	J R 天理駅	着	14:50
		発	10:00		発	
	桧原神社	着	10:35		着	
		発	10:40		発	
	長岳寺トレイルセンター	着	11:50		着	
		発	12:30		発	
	天理観光農園	着	13:30		着	
		発	13:40		発	
山行報告						
<p>会誌部親睦ハイキングとして、よく知られている山の辺の道を、三輪から天理まで歩いた。小春日和の絶好のハイキング日和のもと、J R 三輪駅から三輪神社へ向かった。三輪神社の参道には、露天商が軒を並べ、「ミカンや柿」が安価に並んでいた。買いたい気持ちをグット抑えて三輪神社を参拝し、三輪神社の横の展望台で大和三山や葛城・金剛連山を眺めて、桧原神社へ向かった。久しぶりの山の辺の道だったが、道路・標識・公衆便所等が相変わらずよく整備されていた。ただ、ハイキング日和の休日としては、ハイカーが少なかった。</p> <p>桧原神社で休憩し、ミカン畑や柿畑沿いの道を長岳寺へ向かった。道端には、「ミカン・柿・野菜」の無人スタンドがあちこちにあり、どこで買おうか品定めをしながら歩いた。買った後も無人スタンドを覗き、高い買い物をしていないか一喜一憂しながら歩いた。</p> <p>長岳寺トレイルセンターで昼食をとり、石上神社へ向かった。道中では、楓の木はあまり見られなかったが、紅葉した大きな葉や赤く熟した柿をたわわにつけた冬柿の木々が目を楽しませてくれた。今年は、柿は豊作のようで、収穫時期が過ぎ熟した実をたわわに付けた木々があちこちにみられた。また、道端では、1個10円の熟した冬柿や1個5円の小ぶりの干し柿用の柿も売っていた。参加者も柿やミカンを買って、リックが高い山に登る時の重さになっている人もいた。さながら、果実買い出しハイキングの様子を呈していた。</p> <p>今回は、のんびり歩いたため、15時少し前にJ R 天理駅に着いた。</p>						
ヒヤリハット						
なし						

※ 投稿いただきながら先月号には感想文のみを掲載し、山行報告の掲載を漏らし一月遅れの掲載になりました。